

# 日経225オプション取引 投資戦略ガイド 基礎編

作成:2014年3月17日

## ご注意・ご案内

以下はご投資に関わる重要事項です。ご確認ください。

- 証券投資は、価格の変動、金利の変動、為替の変動等により投資元本を割り込む恐れがあります。自動売買を含むすべてのご注文は、必ず約定するものではありません。お取引の際は、目論見書、約款・規程集及契約締結前交付書面等をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等をよくご理解の上、ご自身のご判断で無理のない資産運用を行ってください。
- 各商品等へのご投資には、各商品毎に所定の手数料等が必要です。詳しくは当社の手数料ご案内ページ(<http://kabu.com/cost/>)等を ご参照ください。手数料には消費税が含まれています。
- 信用取引・指数先物取引・指数オプション取引・海外指数先物取引は、保証金または証拠金以上のお取引が可能であるため、保証金または証拠金を超える大きな損失を被ることがあります。また、取引期限があり取引期限を越えてのお取引はできません。お取引に際しては、信用取引・株価指数先物取引・株価指数オプション取引の契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やお取引ルール等をよくご理解の上、ご自身のご判断で無理のない資産運用を行ってください。
- 掲載情報は2014年3月17日現在のものです。  
詳細および最新情報は当社ホームページ(<http://kabu.com/>)にてご確認ください。
- ◆ご投資にかかる手数料等およびリスクについてはこちら  
→ <http://kabu.com/info/escapeclause.asp>

カブドットコム証券株式会社

金融商品取引業者登録: 関東財務局長(金商)第61号

銀行代理業許可: 関東財務局長(銀代)第8号

加入協会: 日本証券業協会、金融先物取引業協会

- **日経平均株価が上下に大きく変動すると予想する戦略** P 5~8  
→ ロングストラドル、ロングストラングル
- **日経平均株価の変動が小さい事を予想する戦略** P 9~12  
→ ショートストラドル、ショートストラングル
- **オプション売りの損失を限定したい!** P 13~16  
→ クレジット・コール・スプレッド、クレジット・プット・スプレッド
- **オプション買いの勝率を高めたい!** P 17~20  
→ デビット・コール・スプレッド、デビット・プット・スプレッド
- **利益を小さくしても勝率を高めたい!**  
→ レシオ・コール・スプレッド、レシオ・プット・スプレッド P 21~24

# オプション取引をはじめる前に・・・。

## 基礎知識

- ・ロング(買い)／ショート(売り)
- ・コール(買う権利)／プット(売る権利)
  
- ・権利行使価格  
→コールまたはプットの権利を使うときに適用される価格です
  
- ・証拠金  
→オプションの「売り建て」をする際に必要な預託金です。
  
- ・ATM(アット・ザ・マネー)  
→「権利行使価格」と「原資産価格」が等しい状態にあるオプションです。
  
- ・OTM(アウト・オブ・ザ・マネー)  
→「権利行使価格」が「原資産価格」に比べ、不利(本質的価値がない)なオプションです。

	概要	利益	損失	証拠金
コールの買い	一定価格以上、上がると利益。	無限(理論上)	限定	×
コールの売り	一定価格まで上がらなければ利益。	限定	無限(理論上)	○
プットの買い	一定価格以上、下がると利益	無限(理論上)	限定	×
プットの売り	一定価格まで、下がらなければ利益	限定	無限(理論上)	○

## 想定条件

- ・本ガイドブックでは、日経平均株価が9500円であることを前提に説明しております。
- ・また、コールまたはプットの「売り建て」にかかる必要証拠金は、権利行使価格、日経平均株価の変動に関わらず、一律20万円として計算してます。
- ※ 手数料は考慮しておりません。(約定代金の0.21%(最低手数料105円))2010年8月現在

# 日経平均株価が上下に大きく変動すると予想する戦略

Copyright© 2001-2014 kabu.com Securities Co., Ltd. All right reserved.

## 「ロングストラドル」

売買	利益	損失	証拠金	変動性(大)	変動性(小)
買いのみ	無限大(理論上)	限定	不要	○	×

### ここがポイント

#### 株価が上下どちらかに大きく動くと利益！

- ・同じ限月で同じ権利行使価格のコールオプションとプットオプションを同時に買う戦略です。(そのため上昇、下降の予想は必要ありません)
- ・一般的に権利行使価格はATMを選択します。
- ・日経平均株価が権利行使価格から大きく離れるほどに利益は増加していきます。
- ・最大損失はプレミアム代金の合計となります。

### ロングストラドルの例

PUT/CALL	限月	行使価格	売買	枚数	価格
PUT	8限月	9500	買	1	240
CALL	8限月	9500	買	1	220

ATMが9500円の場合

- ・同じ限月(8月限)で同じ権利行使価格(9500円)のコールオプションとプットオプションを同時に買います。

支払い金額 (240円+220円) × 1000倍 = 46万円

### 最大損失

(240円+220円) × 1000倍 = 46万円(損失限定)

### 損益分岐点

- 上昇したした場合: 9960円(権利行使価格+プレミアム代金)より高ければ利益となります。
- 下降したした場合: 9040円(権利行使価格-プレミアム代金)より低ければ利益となります。

### 最大利益

理論上無限大となります。

# 日経平均株価が上下に大きく変動すると予想する戦略

Copyright© 2001-2014 kabu.com Securities Co., Ltd. All right reserved.

## 「ロングストラドル」

<ロングストラドル戦略の損益グラフ>



日経平均株価が満期日で10100円となった場合

$(10100円 - 9500円 - 240円 - 220円) \times 1000倍 = 14万円$ の利益となります。

<b>最大利益</b>	理論上無限大
<b>最大損失</b>	買い付け代金(240円+220円)×1000倍=46万円
<b>メリット</b>	損益分岐点が近いいため利益になりやすい
<b>デメリット</b>	ATMを選択しているため支払いプレミアムが大きい

# 日経平均株価が上下に大きく変動すると予想する戦略

Copyright© 2001-2014 kabu.com Securities Co., Ltd. All right reserved.

## 「ロングストラングル」

売買	利益	損失	証拠金	変動性(大)	変動性(小)
買いのみ	無限大(理論上)	限定	不要	○	×

### ここがポイント

**ロングストラドルと基本戦略は同じだが、より安いプレミアム代金でポジションを組める！！**

- ・株価が大きく動くことを予想します。
- ・株価が大きく動くことを予想して、同じ限月で、権利行使価格の違うコールとプットを買う戦略です。(そのため上昇、下降の予想は必要ありません)
- ・一般的に権利行使価格はATMから250円以上はなれた価格を選択します。
- ・日経平均株価が権利行使価格から大きく離れるほどに利益は増加していきます。
- ・最大損失はプレミアム代金の合計となります。

### ロングストラングルの例

ATMが9500円の場合

PUT/CALL	限月	行使価格	売買	枚数	価格
PUT	8限月	9000	買	1	140
CALL	8限月	10000	買	1	120

・同じ限月(8月限)で異なる権利行使価格のコールオプション(9000円)とプットオプション(10000円)を同時に買います。

支払い金額 (140円+120円) × 1000倍 = 26万円

### 最大損失

(140円+120円) × 1000倍 = 26万円(損失限定)

### 損益分岐点

上昇したした場合: 10260円(権利行使価格+プレミアム代金)より高ければ利益となります。

下降したした場合: 8740円(権利行使価格-プレミアム代金)より低ければ利益となります。

### 最大利益

理論上無限大となります。

# 日経平均株価が上下に大きく変動すると予想する戦略

Copyright© 2001-2014 kabu.com Securities Co., Ltd. All right reserved.

## 「ロングストラングル」

<ロングストラングル戦略の損益グラフ>



日経平均株価が満期日で10300円となった場合

$(10300円 - 10000円 - 140円 - 120円) \times 1000倍 = 4万円$ の利益となります。

<b>最大利益</b>	理論上無限大
<b>最大損失</b>	買い付け代金(140円+120円) × 1000倍 = 26万円
<b>メリット</b>	OTMの権利行使価格を選択しているため、ロングストラドルに比べ最大損失額が減少する
<b>デメリット</b>	利益になるためには、ロングストラドルに比べより大きな日経平均株価の変動が必要となること

# 日経平均株価の変動が小さい事を予想する戦略

Copyright© 2001-2014 kabu.com Securities Co., Ltd. All right reserved.

## 「ショートストラドル」

売買	利益	損失	証拠金	変動性(大)	変動性(小)
売りのみ	限定	無限大(理論上)	必要	×	○

### ここがポイント

#### ロングストラドルを売り買いを逆転させた株価変動が小さい事に賭ける戦略

- ・価格変動が小さい事を予想します。
- ・同じ限月で同じ権利行使価格のコールオプションとプットオプションを同時に売る戦略です。一般的に権利行使価格はATMを選択します。
- ・最大利益は受取りプレミアムに限定されます。
- ・大きく相場が変動した場合、損失となります。(無限大)

### ショートストラドルの例

ATMが9500円の場合

PUT/CALL	限月	行使価格	売買	枚数	価格
PUT	8限月	9500	売	1	240
CALL	8限月	9500	売	1	220

・同じ限月(8月限)で同じ権利行使価格(9500円)のコールオプションとプットオプションを同時に売ります。

必要証拠金 (20万円) × 2 = 40万円 (売り建ての為)

### 最大損失

理論上無限大となります。

### 損益分岐点

日経平均株価が9960円以上(権利行使価格+受取りプレミアム合計)、9040円以下(権利行使価格-受取りプレミアム合計)で損失

### 最大利益

受取りプレミアム(240円+220円) × 1000倍 = 46万円

# 日経平均株価の変動が小さい事を予想する戦略

Copyright© 2001-2014 kabu.com Securities Co., Ltd. All right reserved.

## 「ショートストラドル」

<ショートストラドル戦略の損益グラフ>



日経平均株価が9040円 ~ 9960円で利益となります。

(「権利行使価格±受取りプレミアムの合計」)

<b>最大利益</b>	プレミアム代金に限定(240円+220円) × 1000倍 = 46万円
<b>最大損失</b>	理論上無限大
<b>メリット</b>	ATMを選択しているため受取りプレミアムが大きい
<b>デメリット</b>	損益分岐点が権利行使価格と近いため損失となる確率が高い

# 日経平均株価の変動が小さい事を予想する戦略

Copyright© 2001-2014 kabu.com Securities Co., Ltd. All right reserved.

## 「ショートストラングル」

売買	利益	損失	証拠金	変動性(大)	変動性(小)
売りのみ	限定	無限大(理論上)	必要	×	○

### ここがポイント

#### ショートストラドル戦略の勝率を高めたい

- ・価格変動が小さい事を予想します。
- ・同じ限月で権利行使価格の違うOTMのコールオプションとプットオプションを同時に売る戦略です。
- ・最大利益は受取りプレミアムに限定されます。
- ・大きく相場が変動した場合、損失となります。(無限大)

### ショートストラングルの例

ATMが9500円の場合

PUT/CALL	限月	行使価格	売買	枚数	価格
PUT	8限月	9000	売	1	140
CALL	8限月	10000	売	1	120

・同じ限月(8月限)で、権利行使価格10000円のコールオプションと権利行使価格9000円プットオプションを同時に売ります。

必要証拠金 (20万円) × 2 = 40万円 (売り建ての為)

### 最大損失

理論上無限大となります。

### 損益分岐点

日経平均株価が10260円以上(権利行使価格+受取りプレミアム合計)、8740円以下(権利行使価格-受取りプレミアム代金合計)で損失

### 最大利益

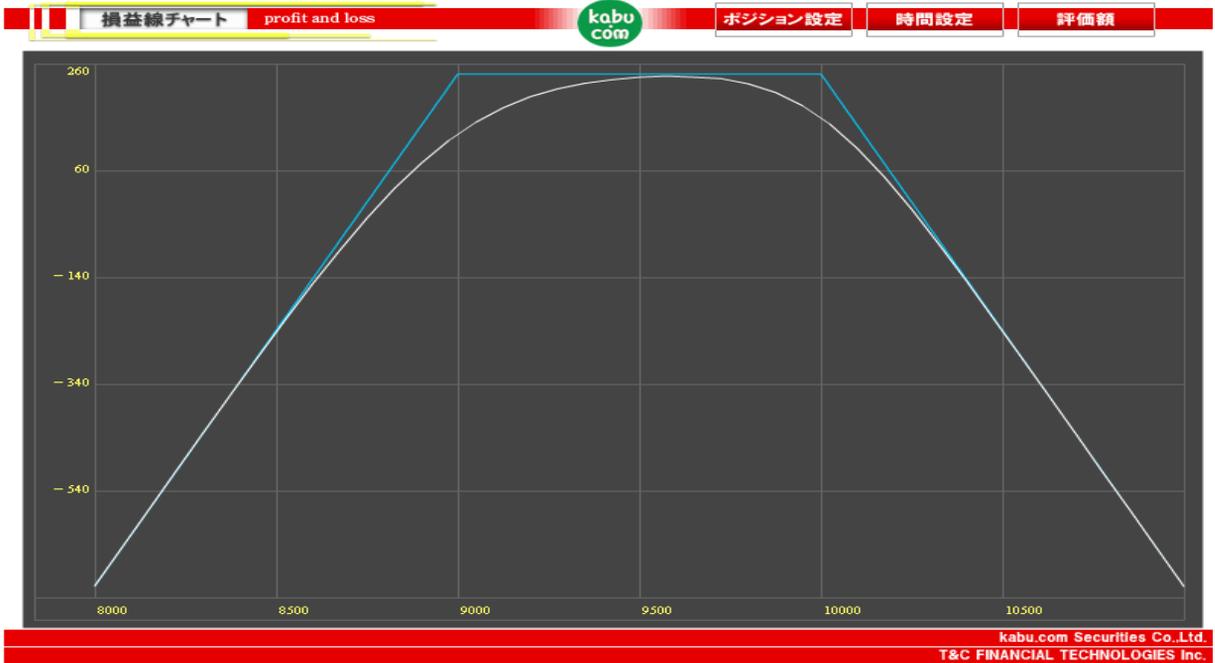
受取りプレミアム(140円+120円) × 1000倍 = 26万円

# 日経平均株価の変動が小さい事を予想する戦略

Copyright© 2001-2014 kabu.com Securities Co., Ltd. All right reserved.

## 「ショートストラングル」

＜ショートストラングル戦略の損益グラフ＞



日経平均株価が8740円 ~ 10260円で利益となります。

(「権利行使価格±受取りプレミアムの合計」)

<b>最大利益</b>	プレミアム代金に限定(140円+120円) × 1000倍 = 26万円
<b>最大損失</b>	理論上無限大
<b>メリット</b>	ショートストラドルに比べ長所は最大利益になる確率が高い
<b>デメリット</b>	最大利益が小さい

# オプション売りの損失を限定したい!

## 「クレジット・コール・スプレッド」

売買 売り+買い	利益 限定	損失 限定	証拠金 必要	変動性(大) △	変動性(小) ○
-------------	----------	----------	-----------	-------------	-------------

### ここがポイント

#### 保守的な売買戦略(利益も損失も限定)!

- ・権利行使価格の低いOTMを売ると同時に、同じ月限で権利行使価格の高いOTMを買います。
- ・売りがメインで買いがヘッジとなります。
- ・「売り」によって取得するプレミアムと、「買い」において支払うプレミアムの差を利益として狙います。
- ・オプションの売りのみの場合、理論上「損失無限大」という精神的負担が、売りのみの戦略に比べ、損失が限定となるので軽減されます。

### クレジット・コール・スプレッドの例

ATMが9500円の場合

PUT/CALL	限月	行使価格	売買	枚数	価格
CALL	9限月	10000	売	1	220
CALL	9限月	10500	買	1	140

・同じ限月(9月限)で、権利行使価格10000円のコールオプションの売り1枚と権利行使価格10500円コールオプションを同時に1枚買います。

必要証拠金 (20万円) × 1 = 20万円(売り建ての為)

支払い金額 (140円) × 1000倍 = 14万円

#### 最大損失

「権利行使価格の差額」-「当初のプレミアムの差額」に限定

#### 損益分岐点

「売りつけた権利行使価格+権利行使価格の差+プレミアムの差額」

#### 最大利益

「受取りプレミアム」-「支払いプレミアム」の差額

# オプション売りの損失を限定したい!

## 「クレジット・コール・スプレッド」の戦略

<クレジット・コール・スプレッドの戦略の損益グラフ>



日経平均(SQ)が10000円未満で、利益はプレミアムの差額  
 $(220円 - 140円) \times 1000倍 = 8万円$ 。利益限定となります。

日経平均(SQ)が10500円以上で損失が「(権利行使価格の差 - プレミアムの差額)  $\times$  1000倍」  
 42万円。損失限定となります。

最大利益	「受取りプレミアム」と「支払いプレミアム」の差額
最大損失	「権利行使価格の差額」-「プレミアムの差額」に限定
メリット	売りのみの戦略に比べ、損失が限定となる
デメリット	相場が予想と反対に動くと損失になりやすい

# オプション売りの損失を限定したい!

## 「クレジット・プット・スプレッド」

売買	利益	損失	証拠金	変動性(大)	変動性(小)
売り+買い	限定	限定	必要	△	○

### ここがポイント

#### 保守的な売買戦略(利益も損失も限定)!

- ・権利行使価格の低いOTMを売ると同時に、同じ限月で権利行使価格の高いOTMを買います。
- ・売りがメインで買いがヘッジとなります。
- ・「売り」によって取得するプレミアムと、「買い」において支払うプレミアムの差を利益として狙います。
- ・オプションの売りのみの場合、理論上「損失無限大」という精神的負担が、売りのみの戦略に比べ、損失が限定となるので軽減されます。

### クレジット・プット・スプレッドの例

ATMが9500円の場合

PUT/CALL	限月	行使価格	売買	枚数	価格
PUT	9限月	9000	売	1	220
PUT	9限月	8500	買	1	140

・同じ限月(9月限)で、権利行使価格9000円のプット・オプションの売り1枚と権利行使価格8500円プット・オプションを同時に1枚買います。

必要証拠金 (20万円) × 1 = 20万円 (売り建ての為)

支払い金額 (140円) × 1000倍 = 14万円

#### 最大損失

「権利行使価格の差額」-「当初のプレミアムの差額」に限定

#### 損益分岐点

「売りつけた権利行使価格+権利行使価格の差+プレミアムの差額」

#### 最大利益

「受取りプレミアム」-「支払いプレミアム」の差額

# オプション売りの損失を限定したい!

Copyright© 2001-2014 kabu.com Securities Co., Ltd. All right reserved.

## 「クレジット・プット・スプレッド」の戦略

<クレジット・コール・スプレッドの戦略の損益グラフ>



日経平均 (SQ) が9000円で、利益はプレミアムの差額  
 $(220円 - 140円) \times 1000倍 = 8万円$ 。利益限定

日経平均 (SQ) が8500円以下で損失が「(権利行使価格の差 - プレミアムの差額)  $\times$  1000倍」  
 の42万円。損失限定

最大利益	「受取りプレミアム」-「支払いプレミアム」の差額
最大損失	「権利行使価格の差額」-当初のプレミアムの差額に限定
メリット	売りのみの戦略に比べ、損失が限定となる
デメリット	相場が予想と反対に動くと損失になりやすい

# オプション買いの勝率を高めたい!

## 「デビット・コール・スプレッド」

売買 売り+買い	利益 限定	損失 限定	証拠金 必要	変動性(大) △	変動性(小) △
-------------	----------	----------	-----------	-------------	-------------

### ここがポイント

単純なコールの買いに比べて、勝率が高くなります。

- ・相場の上昇を予想する場合、コールを買い、さらにOTMのコールを同量だけ売ります。
- ・OTMのオプションを売ることにより、オプションの購入代金を軽減し、利益を狙う戦略です。
- ・オプションの買いが主軸となります。
- ・オプションの買い手の特徴である利益無限大が利益限定となってしまいます。

### デビット・コール・スプレッドの例

ATMが9500円の場合

PUT/CALL	限月	行使価格	売買	枚数	価格
CALL	9限月	10000	買	1	220
CALL	9限月	10500	売	1	140

・同じ限月(9月限)で、権利行使価格10000円のコール・オプションの買い1枚と権利行使価格10500円コール・オプションを同時に1枚売ります。

必要証拠金 (20万円) × 1 = 20万円(売り建ての為)

支払い金額 (220円) × 1000倍 = 22万円

### 最大損失

「支払いプレミアム」-「受取りプレミアム」の差額

### 損益分岐点

「買付けた権利行使価格+プレミアムの差額」

### 最大利益

「権利行使価格の差額」-「プレミアムの差額」

# オプション買いの勝率を高めたい!

## 「デビット・コール・スプレッド」の戦略

＜デビット・コール・スプレッドの戦略の損益グラフ＞



日経平均株価が10500円超(「権利行使価格の差額」-「プレミアムの差額」)で42万円。利益限定。10000円以下でプレミアムの差額、8万円が損失(限定)

<b>最大利益</b>	「権利行使価格の差額」-「プレミアムの差額」
<b>最大損失</b>	「支払いプレミアム」-「受取りプレミアム」の差額
<b>メリット</b>	買い手の損失額を軽減できる
<b>デメリット</b>	オプションの買い手の特徴である利益無限大が利益限定となる

# オプション買いの勝率を高めたい!

## 「デビット・プット・スプレッド」

売買	利益	損失	証拠金	変動性(大)	変動性(小)
売り+買い	限定	限定	必要	△	△

### ここがポイント

**単純なプットの買いに比べて、勝率が高い!**

- ・相場下落を予想する場合、プットを買い、さらにOTMのプットを同量だけ売ります。
- ・OTMのオプションを売ることにより、オプションの購入プレミアム代金を低減し、利益を狙う戦略です。
- ・オプションの買いが主軸となります。
- ・デメリットはオプションの買い手の特徴である利益無限大が利益限定となってしまいます。

### デビット・プット・スプレッドの例

ATMが9500円の場合

PUT/CALL	限月	行使価格	売買	枚数	価格
PUT	9限月	9000	買	1	220
PUT	9限月	8500	売	1	140

・同じ限月(9月限)で、権利行使価格9000円のプットオプションの買い1枚と権利行使価格8500円プットオプションを同時に1枚売ります。

必要証拠金 (20万円) × 1 = 20万円 (売り建ての為)

支払い金額 (220円) × 1000倍 = 22万円

#### 最大損失

「支払いプレミアム」-「受取りプレミアム」の差額

#### 損益分岐点

「買付けた権利行使価格-プレミアムの差額」

#### 最大利益

「権利行使価格の差額」-「プレミアムの差額」

# オプション買いの勝率を高めたい!

Copyright© 2001-2014 kabu.com Securities Co., Ltd. All right reserved.

## 「デビット・プット・スプレッド」の戦略

＜デビット・プット・スプレッドの戦略の損益グラフ＞



日経平均株価が8500円超(「権利行使価格の差額」-「プレミアムの差額」)で42万円。利益限定。9000円以上でプレミアムの差額、8万円が損失(限定)

<b>最大利益</b>	「権利行使価格の差額」-「プレミアムの差額」
<b>最大損失</b>	「支払いプレミアム」-「受取りプレミアム」の差額
<b>メリット</b>	買い手の損失額を軽減できる
<b>デメリット</b>	オプションの買い手の特徴である利益無限大が利益限定となる

# 利益を小さくしても勝率を高めたい!

Copyright© 2001-2014 kabu.com Securities Co., Ltd. All right reserved.

## 「レシオ・コール・スプレッド」

売買	利益	損失	証拠金	変動性(大)	変動性(小)
売り+買い	限定	無限大(理論上)	必要	△	△

### ここがポイント

日経平均株価が一定以上にならないと利益になるが、利益は小さい

- ・OTMのコールオプションを買うと同時に、さらにOTMのコールオプションを複数枚売ります。
- ・受取るプレミアムのほうが大きいポジションをとります。
- ・日経平均株価が一定価格以上にならないと利益にならないが、買いの権利行使価格以下だと、「受取りプレミアム-購入 プレミアム」分の利益です。
- ・勝率が高いというよりは負けにくい戦略です。

### レシオ・コール・スプレッドの例

ATMが9500円の場合

PUT/CALL	限月	行使価格	売買	枚数	価格
CALL	9限月	10000	買	1	200
CALL	9限月	10500	売	2	120

・同じ限月(9月限)で、権利行使価格10000円のコールオプションの買い1枚と権利行使価格10500円コールオプションを同時に2枚売ります。

必要証拠金 (20万円) × 2 = 40万円 (売り建ての為)

支払い金額 (200円) × 1000倍 = 20万円

### 最大損失

理論上無限大となります。

### 損益分岐点

「売りつけた権利行使価格+権利行使価格の差+プレミアムの差額」

### 最大利益

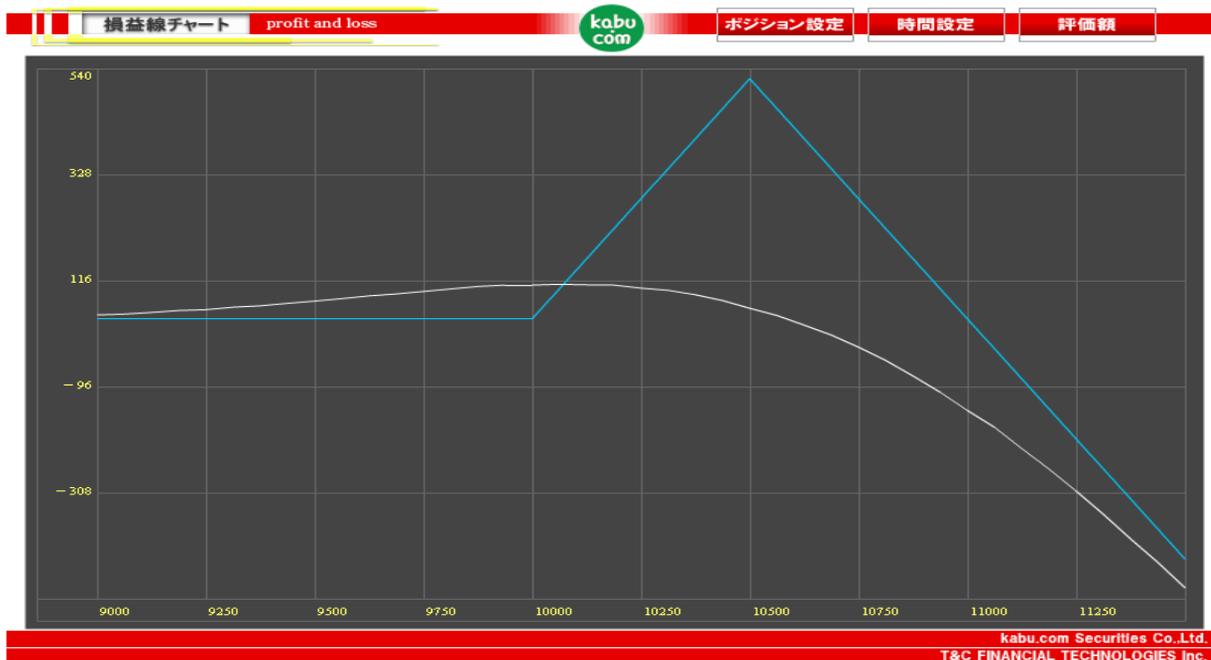
日経平均株価が売りポジションの権利行使価格のとき、「買いポジションの権利行使価格による利益-買いプレミアム+売りポジションの受取り利益」が最大利益

# 利益を小さくしても勝率を高めたい!

Copyright© 2001-2014 kabu.com Securities Co., Ltd. All right reserved.

## 「レシオ・コール・スプレッド」の戦略

〈レシオ・コール・スプレッドの戦略の損益グラフ〉



Kabu.com Securities Co., Ltd.  
T&C FINANCIAL TECHNOLOGIES Inc.

日経平均株価が10000円以下だと利益は4万円((120円×2-200円)×1000倍)。利益が最大となるのは、日経平均株価が10500円のと看で、最大利益は54万円。日経平均株価が10500円超だと、徐々に利益が減ります。11040円「売つけた権利行使価格+権利行使価格の差+プレミアムの差額」でゼロとなりそこから損失となります。(損失無限大)

<b>最大利益</b>	日経平均株価が売りポジションの権利行使価格のとき、「買いポジションの権利行使価格による利益-買いプレミアム+売りポジションの受取り利益」が最大利益
<b>最大損失</b>	理論上無限大
<b>メリット</b>	利益になる確率が高い、売りのみに比べて必要証拠金が安い
<b>デメリット</b>	日経平均株価が買いの権利行使価格に届かない場合、利益が小さい

# 利益を小さくしても勝率を高めたい!

Copyright© 2001-2014 kabu.com Securities Co., Ltd. All right reserved.

## 「レシオ・プット・スプレッド」

売買	利益	損失	証拠金	変動性(大)	変動性(小)
売り+買い	限定	無限大(理論上)	必要	△	△

### ここがポイント

日経平均株価が一定以上にならないと利益になるが、利益は小さい

- ・OTMのプットオプションを買うと同時に、さらにOTMのプットオプションを複数枚売ります。
- ・受取るプレミアムのほうが大きいポジションをとります。
- ・日経平均株価が一定価格以下にならないと利益にならないが、買いの権利行使価格以下だと、「受取りプレミアム－購入プレミアム」分の利益です。
- ・勝率が高いというよりは負けにくい戦略です。

### レシオ・プット・スプレッドの例

ATMが9500円の場合

PUT/CALL	限月	行使価格	売買	枚数	価格
PUT	9限月	9000	買	1	200
PUT	9限月	8500	売	2	120

・同じ限月(9月限)で、権利行使価格9000円のプットオプションの買い1枚と権利行使価格8500円プットオプションを同時に2枚売ります。

必要証拠金 (20万円) × 2 = 40万円 (売り建ての為)

支払い金額 (200円) × 1000倍 = 20万円

### 最大損失

理論上無限大となります。

### 損益分岐点

「売りつけた権利行使価格+権利行使価格の差+プレミアムの差額」

### 最大利益

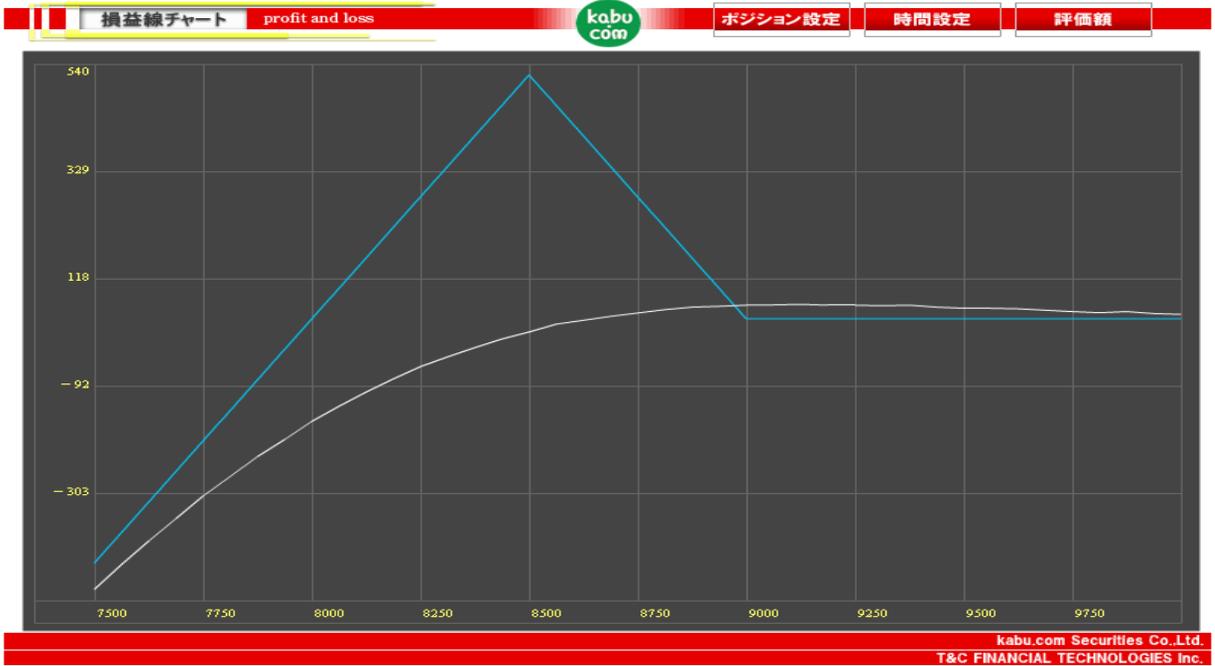
日経平均株価が売りポジションの権利行使価格のとき、「買いポジションの権利行使価格による利益－買いプレミアム＋売りポジションの受取り利益」が最大利益

# 利益を小さくしても勝率を高めたい!

Copyright© 2001-2014 kabu.com Securities Co., Ltd. All right reserved.

## 「レシオ・プット・スプレッド」の戦略

<レシオ・プット・スプレッドの戦略の損益グラフ>



日経平均株価が9500円以下だと利益は4万円((120円×2-200円)×1000倍)。  
 利益が最大となるのは、日経平均株価が8500円のと看で、最大利益は54万円。  
 日経平均株価が8500円未満だと、徐々に利益が減ります。  
 7960円「売りつけた権利行使価格+権利行使価格の差+プレミアムの差額」でゼロとなり  
 そこからは損失が膨らんでいきます。(損失無限大)

<b>最大利益</b>	日経平均株価が売りポジションの権利行使価格のとき、「買いポジションの権利行使価格による利益-買いプレミアム+売りポジションの受取り利益」が最大利益
<b>最大損失</b>	理論上無限大
<b>メリット</b>	利益になる確率が高い、売りのみに比べて必要証拠金が安い
<b>デメリット</b>	日経平均株価が買いの権利行使価格に届かない場合、利益が小さい

# 最速即日で先物オプション取引口座が開設

Copyright© 2001-2014 kabu.com Securities Co., Ltd. All right reserved.

## 口座開設はカンタン！パソコンだけで完結します。

マイページにログイン後、画面右下の「先物OP口座開設 申込」をクリック。  
確認書類を閲覧、ご理解いただいたら、申込み。

登録メールアドレスに申込確認メールが届く。記載されている受付番号でWEB審査(マイページ→「お取引」→「先物取引」)を受ける。

審査が通過し先物・オプション取引口座が開設されたら、登録メールアドレスに通知！

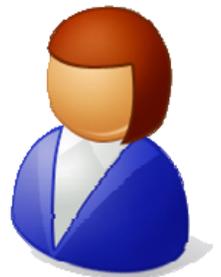


-  信用取引口座開設 申込
-  先物OP口座開設 申込
-  FX口座開設 申込
-  三菱東京UFJ銀行 申込

カブドットコム証券の先物・オプション取引口座はWEB上だけで完結します。



なるほど！忙しくても、自由なタイミングですぐに開設できるんだね。



先物・オプション取引詳細はこちら <http://kabu.com/item/option.asp>

先物・オプション取引ルールはこちら <http://kabu.com/service/rule16.asp>